

定期作況報告

(平成20年10月20日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

I 気象概況

9月下旬から10月中旬までの気象は以下のように推移した。

9月下旬：平均最高気温が17.1℃ (-1.0℃)、平均最低気温が7.7℃ (-1.2℃) といずれも平年よりやや低かったため、平均気温は12.4℃ (-1.1℃) と平年よりやや低かった。降水量は17.5mm (41%) と平年より少なかった。日照時間は49.1時間 (87%) と平年並であった。畑地温は14.9℃ (+1.1℃) と平年よりやや高かった。

10月上旬：平均最高気温が14.6℃ (-1.4℃) と平年よりやや低く、平均最低気温が5.3℃ (-2.3℃) と平年より低かったため、平均気温は10.2℃ (-1.4℃) と平年よりやや低かった。降水量は18.0mm (42%) と平年より少なかった。日照時間は33.9時間 (74%) と平年よりやや短かった。畑地温は15.1℃ (+2.8℃) と平年より高かった。

10月中旬：平均最高気温が16.0℃ (+2.1℃)、平均最低気温が6.8℃ (+1.7℃) とそれぞれ平年より高かったため、平均気温は11.5℃ (+2.0℃) と平年より高かった。降水量は21.5mm (58%) と平年より少なかった。日照時間は53.3時間 (132%) と平年よりやや長かった。畑地温は14.6℃ (+3.9℃) と平年より高かった。

以上、この期間を要約すると、平均気温の3旬の平均は11.4℃ (-0.1℃) と平年並であった。降水量は3旬とも平年より少ないかやや少なかったため、3旬の合計は57.0mm (49%) と平年より少なかった。日照時間の3旬合計は136.3時間 (95%) と平年並であった。畑地温は3旬の平均は14.9℃ (+2.6℃) と平年より高かった。

4月からの主気象要素の積算値は、平均気温、日照時間、畑地温はともに平年並に、降水量は平年よりやや少なめに推移している。

a. 気象表

項目	9月下旬			10月上旬			10月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	12.4	13.5	△ 1.1	10.2	11.6	△ 1.4	11.5	9.5	2.0	11.4	11.5	△ 0.1
平均最高気温 (°C)	17.1	18.1	△ 1.0	14.6	16.0	△ 1.4	16.0	13.9	2.1	15.9	16.0	△ 0.1
平均最低気温 (°C)	7.7	8.9	△ 1.2	5.3	7.6	△ 2.3	6.8	5.1	1.7	6.6	7.2	△ 0.6
降水量 (mm)	17.5	42.8	△ 25	18	43.2	△ 25	21.5	37.2	△ 16	57	123.2	△ 66.2
降水日数 (日)	5	4	1	4	5	△ 1	4	5	△ 1	13	14	△ 1
日照時間 (hrs)	49.1	56.5	△ 7.4	33.9	45.8	△ 11.9	53.3	40.5	12.8	136.3	142.8	△ 6.5
平均畑地温 (10cm, °C)	14.9	13.8	1.1	15.1	12.3	2.8	14.6	10.7	3.9	14.9	12.3	2.6
最多風向	2.1			1.7			1.9					
平均風速 (m/s)	W			SSW			W					

注1) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2) 平年値は前10か年の平均より上川農試天北支場作成。

3) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。

4) △印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値 (4月21日～10月20日)

	平均気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (°C)
本年	2,503	430	805	2,311
平年	2,521	660	850	2,360
比較	△ 18	△ 230	△ 45	△ 49

Ⅱ 作 況

1. 牧草

1) 採草型 チモシー (3番草)

作況：良

事由：

3番草の収穫期は9月29日で平年より9日早く、草丈が平年に比べ14cm長く、生草収量が多く、乾物率も高かった。乾物収量は平年比が164であった。これは、2番草収穫後の8月中旬に降雨があり3番草の生育が良好であったこと、ならびに9月上・中旬の平均気温がやや高かったことが一因と考えられた。

以上より、目下の作況は良である。

越冬前(10月20日)の草丈は平年より10cm長く、通算の合計乾物収量は平年比が115であった。

調査項目：

収穫期(月/日)			収穫期の草丈(cm)			10月20日の草丈(cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
9/29	10/8	△9	59	45	14	22	12	10

生草収量(kg/10a)			乾物率(%)			乾物収量(kg/10a)			通算乾物収量(kg/10a)				
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	指数	本年	平年	比較	指数
1191	839	352	24.4	20.7	3.7	291	177	114	164	1361	1183	178	115

注) 平年値は前6か年のうち、平成14年(最凶年)を除いた5か年平均値。

2) 放牧型 ペレニアルライグラス (6番草)

作況：不良

事由：

収穫期(10月20日)の草丈は平年よりやや長かったものの、生草収量、乾物収量とも少なかった。これは生育期間中の降水量がやや少なかったことが一因と考えられた。

以上より、目下の作況は不良である。

調査項目：

草 丈 (cm)		
本年	平年	比較
35	31	4

生草収量(kg/10a)			乾物率(%)			乾物収量(kg/10a)			通算乾物収量(kg/10a)				
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	指数	本年	平年	比較	指数
408	555	△147	17.9	17.8	0.1	73	95	△22	77	1096	954	142	115

注) 平年値は前6か年のうち、平成19年(最凶年)を除いた5か年平均値。

